

大阪湾海上交通センター運用開始25周年記念事業

平成30年7月1日、大阪湾海上交通センターは運用開始から25周年を迎え、次のとおり記念事業を計画しています。

1. 記念ロゴマーク

運用開始25周年記念ロゴマークを作成しました。
大阪湾海上交通センターに関係の深い、淡路島、明石海峡大橋、庁舎をデザインしました。(右図参照)



2. マーチスカード

運用開始25周年を機に平成30年7月1日から、来場者への「マーチスカード」の提供を開始します。
初版は、記念ロゴマーク入りのデザインを予定しています。

3. 淡路市夏祭りブース展示

平成30年7月22日(日)に開催されます淡路市夏祭りに大阪湾海上交通センター紹介の展示ブースを設けます。
開設時間などの詳細につきましては、淡路市ホームページなどをご確認ください。

4. 巡視艇一般公開

平成30年7月22日(日)午前中、交流の翼港(淡路市)において、神戸海上保安部所属の巡視艇一般公開を予定しています。
公開する船艇については、別添のとおりです。

5. 施設の一般公開

大阪湾海上交通センター施設の一般公開を予定しています。
施設屋上からの明石海峡及び大橋の眺望などをお楽しみください。
公開日は次を予定していますが、詳細につきましては、決まり次第、ホームページなどでお知らせします。

〔一般公開予定日〕

平成30年7月29日(日)

平成30年11月3日(土)、平成30年11月4日(日)



JAPAN COAST GUARD



大阪湾海上交通センター

神戸海上保安部巡視艇あわぎりの一般公開について

大阪湾海上交通センターでは、神戸海上保安部と合同で「巡視艇一般公開」を実施します。

- 1 日時 平成30年7月22日（日）
午前10時00分～12時00分頃まで
- 2 場所 淡路市夢舞台交流の翼港
- 3 内容 巡視艇あわぎりを着岸場所にて船内見学の実施

巡視艇あわぎりは、総トン数64トン、全長27メートルで平成29年に竣工した第五管区海上保安本部管内では一番新しい巡視艇です。

同船は明石海峡航路哨戒業務にも従事しており、大阪湾海上交通センターの指揮で航路哨戒業務も実施しています。

